

2015年5月20日
在リオデジャネイロ日本国総領事館

リオ州の治安情報第27号

ラゴア地区で強盗殺人事件が発生

20日付当地紙オ・グローボ電子版 G1 によれば、5月19日、リオ市のラゴア地区において強盗殺人事件が発生しました。

1 報道概要

- (1) 文民警察によれば、5月19日（火）、午後7時30分頃、被害者（57歳、男性）がラゴア地区のクルバ・デ・カロンボ（Curva de Calombo）付近（注：ボタフォゴ・ポート・クラブ付近）を自転車で通行中、2人の少年に襲われた。
- (2) 被害者は抵抗しなかったが、いきなり腹部をナイフで刺され、地面に倒された。少年2名は被害者の自転車を奪い、そのまま逃走した。
- (3) 被害者は、通報により駆けつけた救急隊により病院に搬送されたが、出血がひどく、本日（20日）、死亡が確認された。
- (4) 発生当時、付近は街頭があり十分明るく、人通りも非常に多い時間帯だった。

2 当館から

4月以降、ラゴア地区で自転車を標的とした強盗事件が多発しており、4月25日（土）にもラゴア地区のCORTE DO CANTAGALO大通り（コパカバーナ地区からラゴアに抜けた地点）において、未成年者の集団（4人）が通行していた自転車を襲い、抵抗した少年（14歳）がナイフで切りつけられる事件が発生しています。

【強盗に遭遇したら】

万が一、強盗に遭ってしまった場合は以下の点に留意して下さい。

また、警察（観光警察・21-2332-2924）に被害届を提出した上、総領事館（21-3461-9595）までご連絡下さい。

- 決して抵抗せず、相手の要求に素直に従う
- 慌てず騒がず、冷静に対応する
- 相手に無断でポケットや懐には手を入れない
- 急な動作をしない。
- 相手の顔を直視しない（顔を覚えられたと受け止められる）